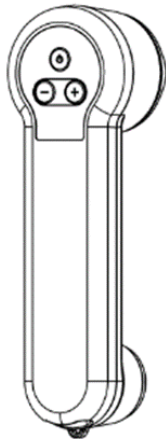


# ガラス越し会話装置

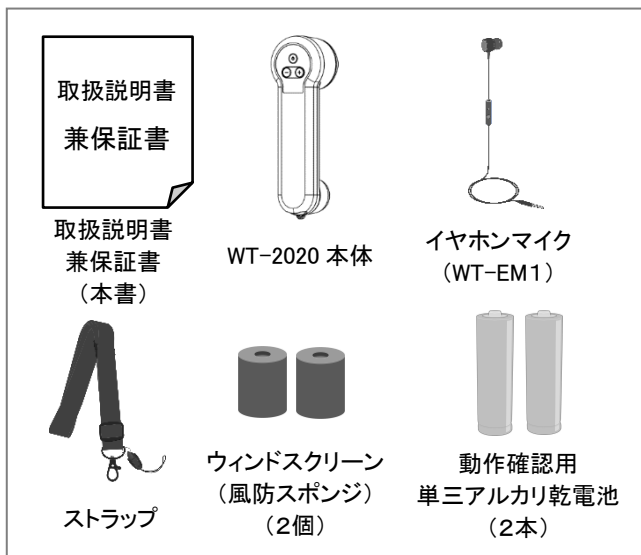
## WT-2020 取扱説明書



正しく快適にご利用いただくために、必ずご使用前に本書をよくお読みください。デザイン、仕様は改良のために予告なしに変更することがあります。記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

### NTTテクノクロス株式会社

#### セット内容:はじめにご確認ください



●イヤホンマイク(WT-EM1)とウインドスクリーン(風防スポンジ)のセットについては、オプション品として、追加購入が可能です。オプション品の購入については、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。

#### ① 安全にお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

#### ご使用にあたってのお願い

##### △危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- 乾電池やニッケル水素充電機内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- ニッケル水素充電機の充電は、指定された充電器を使用して行ってください。そのほかの充電条件で充電すると、電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 乾電池やニッケル水素充電機は、プラス(+）・マイナス(-)の向きが決められています。電池の向きを確かめて正しく入れてください。間違った向きで入れると電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 乾電池やニッケル水素充電機を使用する時は、以下のことを必ず守ってください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - ・火の中に投入したり、加熱しない。
  - ・直接ハンダ付けしない。
  - ・プラス(+）・マイナス(-)を針金などの金属類で接触させない。
  - ・外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷つけない。
  - ・水や海水に浸けたり、ぬらさない。
- 乾電池やニッケル水素充電機を分解、改造しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

##### △警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は、IPX3(防雨形)構造を有していますが、故意に水をかけたり、水中に入れたりしないでください。本製品を水に浸けたり、製品の中に小さな金属類が入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐにイヤホンマイクを抜き、乾電池やニッケル水素充電機を外して、煙が出なくなるのを確認し、お買い求めになった販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- 万一、本製品を落としたり、本体を破損した場合、または本製品内部に異物や水などが入った場合は、すぐにイヤホンマイクを抜き、乾電池やニッケル水素充電機を外して、お買い求めになった販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は、お買い求めになった販売店にご依頼ください。(分解、改造された製品は修理に応じられない場合があります。)
- 医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

##### △注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- クレジットカード、定期券など、磁気を利用したカード類を本製品に近づけないでください。本製品の振動デバイス部の磁気の影響でカードが使えなくなることがあります。
- はじめから音量を上げ過ぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なうおそれがあります。

# 保証書

## WARRANTY CARD

製品名 (Product)	ガラス越し会話装置 WT-2020
製造番号 (Serial No.)	
ご芳名 (フリガナ) (Customer)	
ご住所 (Address)	TEL: (       )       -

### NTTテクノクロス株式会社

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス

URL : <https://www.ntt-tx.co.jp/products/wintalk/>

## 保証規定

- 製品の保証期間はご購入後1年間です。保証期間中については次の規定により保証いたします。
- 保証をお受けになる時には、ご購入年月日が分かる書類(納品書等)をご提示いただく場合があります。本保証書と合わせて保管をお願いします。
  - 正常な使用状態において製造上の責任による故障が発生した場合には無償修理をいたします。
  - 次の場合には保証期間中でも保証の対象となりません。
    - 取扱説明書の記載事項を守らなかったために発生した故障又は損傷
    - 改造されたり、不当な修理をされたことに起因する故障又は損傷
    - 地震、風水害、その他の不測の事態による損傷
    - 本保証書のご提示がない場合
    - 本保証書の所定事項が未記入、字句を書き換えられたものの場合
  - 本製品の故障又はその使用上生じた直接、間接の損害については、当社はその責任を負いかねます。
  - 本保証書は日本国内でのみ有効です。
    - 保証期間中に修理をお受けになる時には、弊社ユーザーサポートまでお問い合わせの後、本保証書と製品をユーザーサポートにお送りください。なお、不具合の状況をあらかじめ簡単な文章にして添付していただきますと、的確なサポートができますので、ご協力ください。
    - 本保証書は、保証規定に基づいて保証期間の無償修理をお約束するものです。期間経過後の有償修理もお受けしますので、弊社ユーザーサポートまでお問い合わせください。
    - 弊社への修理品の発送時に発生する送料につきましては、お客様にご負担いただきます。
- これによって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
保証期間終了後の修理、アフターサービスなどについて、ご不明な点はお買い求めになった販売店、または弊社までお問合せください。

## ② 使用上の注意

- イヤホンマイクを本体から抜き差しする際は、無理な力を加えないください。破損や断線のおそれがあります。
- 本製品をガラスに押し当てる際には、ガラスが割れないように十分ご注意ください。
- 同時に2つのイヤホンマイクを本体装置に接続する場合には、CTIA 規格の同一のイヤホンマイクを接続してください。CTIA 規格以外や異なる種類のイヤホンマイクを2つ同時に接続すると、うまく会話できない場合があります。
- LED が赤または緑で点灯中(会話モード時)に、イヤホンマイクのマイク部を本体に近づけ過ぎると、キーンといったハウリング音が発生する場合がありますため、マイク部を本体に近づけ過ぎないようにご注意ください。
- 水や異物の侵入を防ぐため、電池をセットした後は、電池カバーを確実に閉め、電池カバーネジがしっかりと締まっていることを確認してください。
- 完全な防塵防水構造ではありませんので、粉塵の中や水中でのご使用、故意に粉塵や水をかけるなどのご使用はお控えください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## ③ 本製品の特長

イヤホンマイクを装着し、本製品をガラスやアクリル板などに押し当てることで、ガラスやアクリル板などで仕切られた中にいる人とスムーズに会話することができます。

IPX3(防雨形)のため、屋外での使用も可能で、自動車の窓に押し当てれば、窓を閉めたまま、車内の人と会話することができます。イヤホンマイクジャックを2つ備えているため、同時に2人で窓越しでの会話が可能です。(追加のイヤホンマイクはオプション品として追加購入できます。)

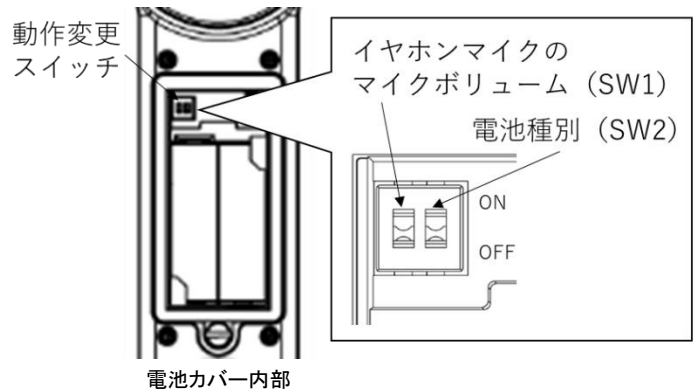
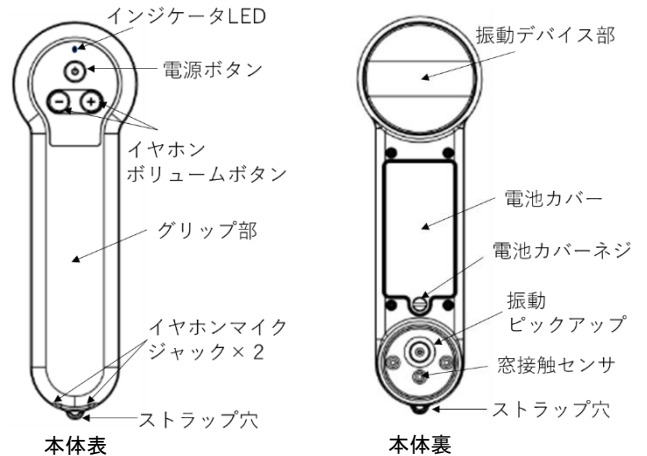
また電源の電池としては、同梱のアルカリ乾電池のほか、市販のニッケル水素充電電池(Ni-MH)を使用することができます。(ニッケル水素充電電池の充電は、市販の専用充電器を使用してください。)

利用シーンの例としては、駐車場に止めた車の中の患者と医師との会話、警察、警備での車の検問時や飲食店などでのドライブスルー時の車内の人との会話、発熱外来でのガラス窓越しでの医師と患者との会話などが想定でき、幅広い用途でご活用できます。



## ④ 本製品の各部の名称

### ○WT-2020 本体装置



### ○各ボタン動作

ボタン	動作
電源ボタン	長押しで電源 ON/OFF
イヤホンボリュームボタン	受話音量の変更

注)長押しは1秒以上押下

### ○インジケータLEDが示す状態

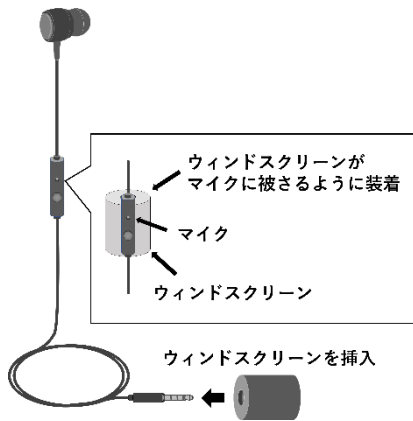
LED 点灯パターン	状態
消灯	電源 OFF
赤点滅	電源 ON(待機モード)
すばやい赤点滅	電池交換時期
赤もしくは緑点灯	電源 ON(会話モード) 赤点灯:マイクへの音声入力あり 緑点灯:マイクへの音声入力なし

注)点滅:1.5秒周期で点滅、すばやい点滅:0.5秒周期で点滅

### ○動作変更スイッチの設定と機能

スイッチ	動作
1	イヤホンマイクのマイクボリューム 「ON」で高め、「OFF」で標準(出荷時設定)
2	電池の種類に応じて ON/OFF を切り替える 「ON」でニッケル水素充電電池(Ni-MH) 「OFF」でアルカリ乾電池(出荷時設定)

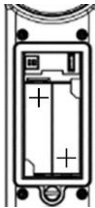
## ○イヤホンマイク(WT-EM1)



### ⑤ ご使用の準備と使用方法

#### 1) カバーを外し電池を入れて動作変更スイッチを設定

- ① 電池カバーネジを廻して電池カバーを外し、電池の＋の方向を確認して電池をセットしてください。
- ② 動作変更スイッチ2を電池の種類に応じて設定変更してください。
- ③ 電池カバーを戻して電池カバーネジを固定してください。



#### 2) ストラップの本体装置への装着

- ① ストラップ穴にストラップの紐を通し、本体装置の落下を防止してご使用ください。

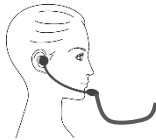
#### 3) イヤホンマイクへのウィンドスクリーンの装着と

##### イヤホンマイクの本体装置への接続

- ① イヤホンマイクへウィンドスクリーン1個を装着してください。「本製品の各部の名称」におけるイヤホンマイクの図を参考に装着してください(残り1個のウィンドスクリーンは、取換用の予備)。
- ② イヤホンマイクのプラグを本体装置のイヤホンマイクジャックに接続してください。どちらのジャックに接続しても問題ありません。

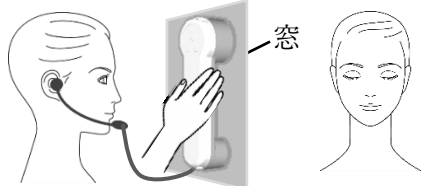
#### 4) イヤホンマイクの装着

- ① イヤホンマイクのイヤホンを耳に装着して口元にマイクが来るようにしてください。



#### 5) 本体装置の電源を入れて会話する

- ① 本体装置の電源ボタンを長押しし、電源を入れてください。電源が入るとインジケータ LED が赤点滅を開始し、待機モードになります(節電のため待機モードのまま5分経過すると、自動的に電源が OFF となり、インジケータ LED が消灯します)。
- ② 待機モードの状態では本体装置を窓に押し付けてください。イヤホンに「ピッ」という音がすると共にインジケータ LED が緑または赤点灯状態(会話モード)となり、窓越しに会話ができるようになります。(イヤホンマイクへの音声の入力が検出されている間は赤点灯、音声の入力が未検出時は緑点灯となります。)
- ③ 会話が終了したら本体装置を窓から離してください。イヤホンに「ビピッ」という音がすると共にインジケータ LED が赤点滅状態となり、本体装置が待機モードに戻ります。



### ⑥ 故障かなと思ったら

#### ●電源が ON にならない

- 電池の残量を確認するか新品に交換してください。
- 電池の種類と動作変更スイッチ2の設定が電池の種類に対して適切に設定されているか確認してください。

#### ●電源スイッチが ON になっても会話できない

- 一旦電源を OFF にし、再度電源を ON にしてみてください。
- インジケータ LED がすばやい赤点滅となっている場合は、電池残量が足りない可能性があります。電池を新品に交換してください。
- イヤホンマイクジャックにイヤホンマイクが正しく接続されているか確認してください。差し込みが弱い場合、深く差し込み直すことで会話できる可能性があります。
- 振動デバイス部と窓接触センサ部が確実に窓に押し当てられているか確認してください。少し強めに本体装置全体を窓に押し当てることで会話ができる可能性があります。

#### ●窓での再生音が聞こえない・小さい

- インジケータ LED が赤点灯とならない場合は、イヤホンマイクのマイクを口に近づけて話してみてください。
- 同梱のイヤホンマイク以外をご使用の場合は、動作変更スイッチ1を ON(高め)に変更すると改善する可能性があります。
- エアコンやカーステレオ、自動車のエンジン音等の妨害音が多い場合は、それらを止めるなどして妨害音を小さくしてください。
- 窓が厚い場合やガラスの構造によっては、本製品が機能しない可能性があります。

#### ●イヤホンの音が聞き取れない・小さい

- イヤホンボリュームボタンでイヤホンの音量を調整してください。
- 会話の相手になるべく本体装置の近くで話してもらってください。
- 窓が厚い場合やガラスの構造によっては、本製品が機能しない可能性があります。

### ⑦ 仕様

#### WT-2020 本体装置

■規格	VCCI クラス B、RoHS 準拠
■ボタン/センサ	電源(自動 OFF 機能付)、ボリューム、窓接触センサ
■イヤホンマイク端子	Φ3.5 mm 4 極ミニジャック×2 (CTIA 規格準拠)
■LED	LED×1(赤または緑点灯/点滅による状態通知)
■防水・防滴	IPX3 相当
■電源	単三電池×2(充電電池対応) 動作確認用電池同梱
■外形寸法	225 x 70 x 58 mm
■重量	220 g (電池含まず)
■使用条件	温度 : -5℃~45℃ (同梱電池使用の場合) (電池を除いての保存は、-40℃~85℃)

#### イヤホンマイク(WT-EM1)

■イヤホン	カナル型、イヤピース同梱
■マイク	スピーチマイク、ウィンドスクリーン同梱
■プラグ	Φ3.5 mm 4 極ミニプラグ (CTIA 規格準拠)
■ケーブル長	100 cm
■重量	10 g
■使用条件	温度 : -20℃~55℃

## NTT テクノクロス株式会社

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい 4-4-5

横浜アイマークプレイス

お問合せ先(ユーザーサポート窓口)

URL : <https://www.ntt-tx.co.jp/products/wintalk/>